



健康いせはら21 (第3期) 計画



伊勢原市

『生涯にわたって誰もが健康で暮らせる 健康文化都市』をめざして

伊勢原市長

高山 桂郎



生涯にわたり、いきいきと健康で暮らしていくことは誰もの願いです。

日本人の平均寿命は、男女ともに世界でトップレベルになっていますが、平均寿命が延びる反面、平均寿命と健康寿命（日常生活に制限のない期間）の差、いわゆる「不健康な期間」（日常生活に制限のある期間）も延びる可能性があります。平均寿命と健康寿命の差が拡大すると、寝たきりや要介護状態になるなど、ご本人はもちろん介護者の負担も増えるとともに、医療費や介護にかかる費用も増大することになります。

伊勢原市では、国の大「健康日本21」及び神奈川県の「かながわ健康プラン21」を踏まえ平成15年度から「健康いせはら21計画」、平成25年度から「健康いせはら21（第2期）計画」を策定し、健康的な生活習慣づくりや生活習慣病の予防と改善、いきいきとしたくらしと支えあいを基本目標として、健康づくりに取り組んでまいりました。

これらの取組の成果と課題を踏まえ、平成30年度から平成34年度を計画期間として「健康いせはら21（第3期）計画」を策定いたしました。

本計画では、「健康寿命の延伸と平均寿命との差の縮小」を基本目標に掲げ、栄養バランスのとれた食事、適度な身体活動・運動の実施による「健康的な生活習慣の確立」や、健康診査の受診率の向上など「疾病予防と早期発見ができる取組」をはじめ、生きがいや地域との交流による「こころの健康づくり」、更に各年代を通じた「歯・口腔の健康づくり」を基本方針に掲げました。

これらの取組を推進することにより、保健、医療、福祉の施策が一体となり、毎日の生活の中に健康づくりを取り入れ、市民の皆様がよりいっそう元気で笑顔が溢れるよう、まちづくりを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言を賜りました「健康いせはら21計画策定委員会」の皆様、パブリックコメントや意識調査にご協力くださいました市民の皆様をはじめ、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成30年3月

▼目次▼

第1章 「健康いせはら21（第3期）計画」策定の趣旨

1 計画策定の趣旨	2
2 計画策定の方向性	2
3 計画の位置づけ	3
4 計画の期間	4

第2章 市民の健康を取り巻く現状

1 人口構造の推移	6
2 死亡要因の状況	10
3 疾病状況	15
4 平均寿命と健康寿命	18
5 乳幼児健康診査	21
6 特定健康診査・特定保健指導	22
7 歯科保健の状況	26
8 伊勢原市健康づくりに関する意識調査の結果	33

第3章 第2期計画の達成状況と健康課題

1 健康いせはら21（第2期）計画の達成状況	50
2 健康に関する現状のまとめと今後の視点	53

第4章 計画策定の基本的な考え方

1 基本理念	62
2 基本目標	62
3 基本方針	63

第5章 行動目標と取組

1 健康的な生活習慣の確立	68
2 疾病予防と早期発見ができる取組	74
3 こころの健康づくり	78
4 歯・口腔の健康づくり	82

第6章 計画の推進と評価

1 計画の推進	90
2 評価方法	90
3 評価スケジュール	90

資料編

1 「健康いせはら21（第3期）計画策定委員会」開催経過	92
2 「健康いせはら21（第3期）計画策定委員会」委員名簿	92
3 健康いせはら21計画策定委員会設置要綱	93



健康いせはら21(第3期)計画

発行年月 平成30年3月

発行 伊勢原市保健福祉部健康づくり課

電話 0463-94-4711

FAX 0463-93-8389

E-mail kenkou@isehara-city.jp